

第11回全国和牛能力共進会宮城大会に向け庁内連携（平成26年5月7日）

平成29年9月に宮城県で開催される「第11回全国和牛能力共進会宮城大会」に向け、庁内の各部局が横断的に情報共有と連携を図るため、5月7日に庁内連絡調整会議を設置し、同日、第1回目の会議を開催しました。

この会議は若生副知事を議長に、農林水産部や総務部、震災復興・企画部、環境生活部など各部長で構成し、関係81団体で組織する県実行委員会が担う大会運営や宮城県の観光PRなどを支援するために設置しました。

会議設置に当たって、村井知事は「宮城ブランドの市場価値を高めるだけでなく、宮城県の食、観光、歴史、文化などをPRするとともに、東日本大震災からの復興の状況と支援への感謝の気持ちを伝える機会にしたい。このため、県実行委員会の活動について、全庁を挙げてバックアップしていきたい。」とあいさつを述べました。



あいさつを行う村井知事



会議の様子

「第11回全共宮城大会」開催に係る庁内支援体制

【平成26年5月7日設置】

